

小学生から進学塾をお考えならスタディーで

《時代の移り変わりに対応！》

小学生で英語を科目扱い（通知表評価対象）にするなど入試・学業の状況は変わりつつあります。

これからの学生（小・中・高いずれは大も）は求められるものがこれまでよりハイレベル（英語なら小6までにこれまでの中2レベル）なもので、また、実学的で本人の能力（思考力・判断力そして話す力である表現力）そのものが求められています。スタディーフィールド愛子教室ではこういった時代の変化に伴い、今年度より小学生のコースを一新しております。



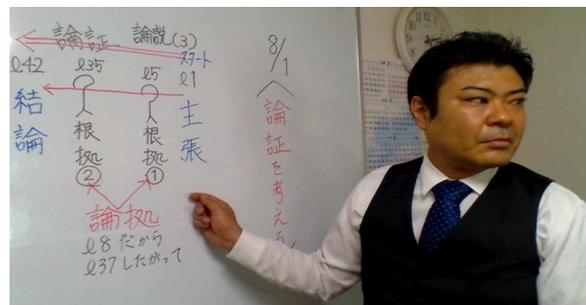
国語・算数そして英語の1～3科目コース

国語：国語はこれから、知識（漢字や文法）・読む力（読解力）に追加して、人とのコミュニケーション力である、表現力（書く力）そして思考力（自分の考えを他者に正確に伝える伝達力含む）など論理的な力が求められます。スタディーフィールド愛子教室では、「**論理が大事。**」と**国語の勉強をした気にするだけの学習ではありません（どこというわけですが、）**写真にもあるように、論証そして論理です（論理学は広範囲に広がるものです）（つまり**自身の考えをしっかり持つ方法**を子供たちに教えています。）塾生は知っていますが、国語の宿題もこうしたことから出しているものです。これからの入試の世界は国語の力があってのものだということを知ってください。

算数：算数は考える力（数的処理能力）が問われるものです。これは国語の考える力と似ていますが、算数ですので当たり前ですが**数字を有効に使えるかの力**が問われています。

現在の世界は数字にあふれているともいえます。**与えられた一つのデータを自分の考えで処理し、有効に活用できるのか。大人になっても必要な力です。**愛子教室の算数はとにかく考えます。国語も同様ですが、ただ我々から教えられるのではなく、自分の導き出した解がどのような考えに基づいてたどり着いたものなのか。とにかく我々講師と生徒の算数という名の修行です。

英語：英検準会場である愛子教室です。**当然、英検合格を目指す！**さらに「聞ける・話せる」を目指す特訓をしています。もちろん基本である「読める・書ける」能力も重視しています。現在の小学生は今後、学んだ英語を使えるようになる世代です。その時代に合わせた英語授業をぜひご体験ください。



小学生1科目4000円から

教室長より

小学生の保護者の皆様、今現在お子様が置かれている状況は「**大変なもの**」にもなるし「**活かせば有効になる**」というものです。ぜひお子様の新しくなった教科書を一度ご覧になってください。私がお話ししたい内容が解っていただければと思います。